

新入生&編入生に聞きました!

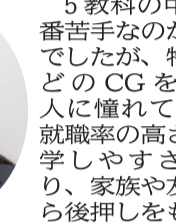
頼りになる先生方が大勢いること、充実した設備や食堂のことなどは1学年上の兄から聞いていて、オープンキャンパスにも参加して学校の雰囲気も感じてから受験を決めました。授業は実践的で面白く、特に英語・数学はスピード感があります。これから最初の2年間でさまざまな分野を学んで、将来はアプリ開発やプログラミングに関わる仕事に就き、「こんなものがあればいいな」「もっと使いやすく」ということを実現できる技術者になりたいです。



藤岡慶春さん (名張市立赤目中出身)

実践的で面白い授業!

5教科の中で一番苦手なのが数学でしたが、特撮などのCGを作る人に憧れていて、就職率の高さや通学しやすさもあり、家族や友人から後押しをもらって近大高専を目指しました。施設がきれいで整っていて、近畿大学の学校なんだと実感しました。始めたばかりですが、軽音楽部の活動も楽しんでいます。さまざまな資格を持った先生方の授業はとてもわかりやすく、中学までの復習もしっかりできました。近大高専でいろいろな技術や知識を身につけたいです。



松山鳳華さん (名張市立名張中出身)

いろいろな技術身につけたい

高校3年の時にロボットコンテストに参加したことがきっかけで、自分の手で何かを作りたいという思いが芽生えました。自宅がある宇陀市から近くて通いやすく、勉強時間が確保できています。また、授業や実験などで高い志を持った仲間とともに過ごす時間がとても心地よく感じます。自分で仕事を興した祖父や父の姿を見て、自分も技術を持った起業家になりたいと考えてようになりました。高専で学ぶ強みを生かして将来を決めたいと思います。



岩崎大和さん (奈良県立王寺工高出身)

高専の強み生かして将来を



本校は移転から12年が経過し、地元名張市や住民の皆さまとともに、地域の課題解決や新たな取り組みの実現に向け、学生たちが主体となってさまざまな挑戦を続けています。

協力関係の継続を確認

ともに2022年4月に就任した北川市長と齋藤校長との対談が同6月に行われ、学生や教員の活動をまちづくりに生かし、双方が協力を続けていくことを確認しました。この数年は地域でのフィールドワークを通じて調査研究を進める研究室や学生も増え、町家や住宅地の空き家などの調査を中心に、地域の方々との交流の機会も増え、つながりが強くなってきています。

市長と学生が意見交換

名張市が進めている新たな総合計画(仮称・なほり新時代戦略)の策定に向けた素案作成の参考になればと、北川裕之市長と本校の学生11名との意見交換会が、昨年9月に行われました。1時間半の間、名張市の魅力、改善を希望する点、将来にわたって住む場合に望む施設や店舗、自然環境の魅力など、活発な意見交換が行われました。また、都市環境コースの学生は、旧町における町家の調査・研究についても説明をしました。



若者のアイデアで提案

昨年5月、都市環境コース(建築系)の5年生が、名張市旧市街地の再生提案を地域の方々と市役所の方々に発表しました。建築系の5年生が履修する「建築設計製図Ⅱ」の第一課題で、名張市の現状を理解し、若者のアイデアで地域の活性化を提案するものでした。

名張藤堂家邸跡の活用

名張市旧町にある「名張藤堂家邸跡」の活用促進に向けた共同研究を進めている本校と名張市は今年2月、成果発表として、旧町活性化を目指して学生が提案する模型などの作品を展示しました。本校から参加したのは、都市環境コース(建築系)の田中和幸准教授の研究室で、まちなかを実際に歩いて住民の方々や触れ合う中で印象に残った場所のデザインを提案しました。

未来の名張 挑む近大高専

近畿大学 高専新聞

発行 近畿大学工業高等専門学校 三重県名張市春日丘7番町1 電話 0595 (41) 0111 URL https://www.ktc.ac.jp/ 最新情報はWEBで 公式HP 公式Instagram 近大高専 検索



産業界で評価される 高専の技術一貫教育

入学式式辞 校長・齋藤公博 伝統ある本校に皆さんをお迎えすることができ、誇りに思います。高専という技術の一貫教育の利点や、課外活動を通じた人格の育成は産業界でも高く評価されており、就職率も毎年、ほぼ100%を達成しています。

入学式 192名が新たな一歩

「困難に立ち向かいやるべきことを」 令和5年度入学式(4月5日)では、1年生173名と4年次編入生8名、専攻科11人の計192名が本校での新しい一歩を踏み出しました。新型コロナウイルス感染症拡大に伴う規制が緩和されたことを受け、文部科学省からの通達に沿い、4年ぶりにマスク着用を求めない入学式を挙げる事ができました。

春さんは「私たちは中学3年間をコロナ禍で過ごし、多くの困難に立ち向かってきました。やるべきことをやり、力を合わせて困難を乗り越えてきました。どんな状況でも最善を尽くす大切さ、仲間と協力し助け合う大切さを学びました。多くの人が働きやすい社会を実現する助けになるような技術者になりたいと思います」と力強く宣誓しました。

新たな門出 183名

令和4年度卒業・修了証書授与式を3月18日に挙行し、総合システム工学科4コースと専攻科の計183名が新たな門出への決意を胸に刻みました。

卒業・修了生代表の松繁ふゆ菜さんは「3年前、対面授業ができた大きなエンジンの力で大きく自分らしく羽ばたいていきたい」と謝辞を読み上げました。

【専攻科・就職】

NTT東日本グループ	1
ズスキ(株)	1
(株)タカキタ	1
(株)ナバル	1
(株)ヒラノテクシード	1
(株)フジシール	1
モラル阪神工業(株)	1
近畿日本鉄道(株)	1
(株)小松製作所	1
三和建設(株)	1
芝浦機械(株)	1
東京都下水道サービス(株)	1
東芝キャリア(株)	1
(株)日立情報通信エンジニアリング	1
富士ソフト(株)	1
村田機械(株)	1
山崎製パン(株)	1
フリーランス	1
計	18

【本科・就職】

CTCシステムマネジメント(株)	1
ENEOS(株)	1
(株)HYSエンジニアリングサービス	3
(株)JALエンジニアリング	1
JFEシビル(株)	2
(株)LIXIL	2
NECネットエスアイ(株)	1
NECフィールドイング(株)	1
NTN(株)	1
(株)NTT東日本-南関東	1
(株)NTTフィールドテクノ	1
TOWA(株)	1
(株)アルトナー	1
(株)イシダ	2
エステートケミカル(株)	1
(株)エヌ・ティ・ティ・エムイー(NTT-ME)	2
(株)オートテックニックジャパン	1
(株)オプテージ	1
(株)ガイアート	1
(株)力ネカ	1
キオクシア(株)	1
キャノン(株)	2
キャノンメディカルシステムズ(株)	2
キリンビール(株)横浜工場	1
コクヨ(株)三重工場	2
コベルコソフトサービス(株)	1
サントリースピリッツ(株)	2
サントリービール(株)	1
サントリープロダクツ(株)	1
(株)シーアールイー	1
(株)シマノ	2
ジョンソンコントロールズ(株)	1
ダイキンエアテクノ(株)	1
ダイキン工業(株)	3
(株)ティ・アイ・ディ	1
トーテックアメニティ(株)	1
(株)トピア	1
ナプテスコ(株)津工場	1
ネクストウェア(株)	1
(株)ハイマックス	1
パナソニックエナジー(株)	1
パナソニック(株)エレクトリック	1
ワークス社 津工場	1
パナソニックコネクタ(株)	1
パナソニックリビング中部(株)	1
フジテック(株)	1
ブラザー工業(株)	1
(株)プレジール	1
(株)マツダシティーズ	1
ユニチカ(株)	1
ロックペイント(株)	1
青木あすなる建設(株)	1
旭化成(株)	3
出光興産(株)	2
大阪ガス(株)	2
関西エアポートテクノカルサービス(株)	2
関西電力(株)	2
京セラ(株)(滋賀地区)	2
京セラコミュニケーションシステム(株)	1
(株)きんてん	2
(株)鴻池組	1
三甲(株)	1
三恵工業(株)	1
(株)三東工業社	1
三洋化成工業(株)	1
三陽メリアス(株)	1
昭和電機(株)	1
大勝建設(株)	1
大日本土木(株)	1
田村薬品工業(株)	1
中外医薬生産(株)	1
電源開発(株)	1
東海交通機械(株)	1

【本科・進学】

国公立大学	
長岡技術科学大学	4
豊橋技術科学大学	3
東北大学	1
近畿大学	
理工学部	3
建築学部	2
生物理工学部	1
国立高専	
奈良工業高専 専攻科	1
近畿大学高専 専攻科	11
その他専修学校	1
計	27

【専攻科・就職】

三菱電機ビルソリューションズ(株)	1
(株)村田製作所 八日市事業所	2
村本建設(株)	1
森永製菓(株)	1
(株)吉川組	1
計	135

【本科・進学】

国公立大学	
長岡技術科学大学	4
豊橋技術科学大学	3
東北大学	1
近畿大学	
理工学部	3
建築学部	2
生物理工学部	1
国立高専	
奈良工業高専 専攻科	1
近畿大学高専 専攻科	11
その他専修学校	1
計	27

※2023年3月末現在

2022年度卒業・修了生 進路一覽

iPad授業でどう活用?

3か年計画でICT学習環境を整備

2022年度から新1年生はiPadを購入し、授業での利用が始まっています。科目ごとの活用状況を紹介します。

【国語科】教員はGood NoteやGoogle Meet、Google Formsで授業を行います。学生たちは自分のiPadで教員の画面を見たり、デジタル教科書を参照したりしています。

【社会科】授業ではテキストや小テストをデジタル配信し、学生はiPadを使って学習やテストの解答を行います。自己テスト問題をGoogleFormsで作成して配信したり、グループワークの研究発表でiPadを活用したりすることもあります。



【英語科】自宅で音声による予習復習ができるようになり、四技能をバランス良く伸ばすのに役立っているようです。スラッシュを入れたり外したり自在に操作できるため、フレーズごとに理解しやすいといったメリットが大きいように思われます。

これらの方法は、今後遠隔授業などにも対応可能なものです。本校では昨年から3か年計画で学内ネットワークの整備、全ホールの無線アクセスポイントとプロジェクタの設置など、ICT学習環境の整備やBYOD(Bring Your Own Device)への対応を進めています。

☆ AWARD ☆

スポーツ クライミング 国体2位&4位 杉本さん



本校2年の杉本侑翼さんが「とちぎ国体2022」スポーツクライミング競技で少年男子ボルダリング第2位、少年男子リード第4位という好成績を収めました。中学時代は世界ユース選手権で3位入賞するなど、国内のみならず国際大会でも活躍し、2028年ロサンゼルス五輪への出場を目指し練習に励んでいます。

陸上競技 日本選手権優勝 伊藤さん



昨年6月に大阪府で開かれた日本陸上競技選手権で、本校専攻科2年(当時)の伊藤陸さんが三段跳で16m57の記録で見事優勝を果たしました。2021年の日本インカレで日本歴代3位・学生初の17m00を記録しており、目標とする2024年のパリ五輪代表入りに向け、ますますの活躍が期待されています。伊藤さんは現在、スズキ株式会社に勤務し、本校を練習拠点の一つとして引き続きトレーニングを積んでいます。

ソフトテニス 全国高専大会優勝



昨年8月の第57回全国高専大会で、ソフトテニス部が団体の部(2年ぶり10回目)と男子ダブルスで優勝を果たしました。
【団体】藤戸・石垣・橋本・西川・大山・山口・松浦・坪井【男子ダブルス】優勝/藤戸海光・石垣悠斗ペア(V2達成)2位/橋本光希・坪井柊飛ペア

「第17回切削加工ドリムコンテスト」(DMG森精機株式会社主催)の授賞式が昨秋、東京ビッグサイトで行われ、専攻科1年の小田雅雄さんがアカデミック部門で銀賞を受賞しました。本校は3年連続の受賞となりました。

切削加工コンテスト



約50時間かけてアクリル樹脂を1辺9mm以内(1キューブ3mm以下で可動)に加工しました。「キューブと軸をつなげるピンが綺麗に接着できる」ように少隙間を空けたところと、真ん中の6面の軸を加工した際に寸法がずれないように毎回原点合わせをしたところに苦勞しましたと語っていました。

4年連続で部門優勝

鈴鹿「Ene-1」チャレンジ

ソーラーカー・EV部とのづくり工房が、昨年7月に鈴鹿サーキットで開かれた「2022 Ene-1 SUZUKA Challenge」のKV-40(電気自動車)部門、KV-Moto部門(旧KV-BIKE)に出場し、KV-Moto部門はDINEEXクラス、大学・高専・専門学



校部門で優勝を果たしました。学生たちは暑さにも負けず、一生懸命頑張ってくれました。新しいレギュレーション、クラス分けとなり、単純に過去の連勝という表現はできませんが、過去4大会はいずれも大学・高専・専門学校で優勝することができました。今後も記録更新を目指して頑張ります。

初参戦で初優勝

ソーラーカーレース

ソーラーカー・EV部が昨年8月に秋田県で行われたソーラーカーレース「ワールド・グリーン・チャレンジ2022」アドベンチャークラスで優勝を果たしました。本校は初参戦で、学生とともに初めて製作したりチ

英提携校と交流 オンラインで

本校の提携校、イギリスの「チェシャカレッジ・サウス&ウエスト」(CCSW)とのオンライン国際親善交流会を、昨年

「高専名張祭」盛況



メタバース前夜祭も開催

「結繫(キズナ)」をテーマに、コロナ禍により離れていた手を結び合ひ繋げる、という思いのもと、学生会を中心に「高専名張祭」を昨年10月15、16日に開催しました。絶好の秋晴れの中、本校学生や他校の学生さん、地元の方々、オープンキャンパスに参加の方など、多くの方々に来場頂きました。初の取り組みとして、10月14日夜に「メタ

バース前夜祭」を実施しました。バーチャル花火の打ち上げ、見どころ紹介の他、バーチャル空間内のキャンパスや市内の観光地を散策してもらうなど、新たな形で楽しんで頂きました。

学生企画では、ドクターフィッシュ体験ブースや、ポイでぶすくいができるブースもあり、体育館では恒例の「わんぱく王国」と題した段ボール迷路に挑戦してもらい、色紙を使ったモザイクアートを楽しんで頂きました。他にも、マリオカート大会や射的、各コースの卒研展示、パン販売、プログラミング技術部によるゲーム展示などがありました。

メインステージでは、本校学生バンドや吹奏楽部の演奏、地元ダンススタジオによるショーなどがあり、2日目のスペシャルライブではMr.シヤチホクさんをお迎えしました。

ご参加・ご協力くださった皆さま、誠にありがとうございました。2023年度の高専名張祭は10月14(土)・15(日)の予定です。

高専女子フォーラム



自作ポスターで学校PR

昨年12月、東大阪市にて「高専女子フォーラム2022」が開催され、本校からは女子2チーム3名と指導教員3名が参加しました。学生たちはA0サイズの自作ポスターを使い、授業内容や卒業研究について、中学生とその保護者や協賛企業の関係者に説明しました。用意された時間、聴衆も途絶えることなく、熱心な質疑応答がなされました。

クラブ活動 主な成績 (2022年度中)

12月に実施しました。CCSW側は学生13名と教員2名の計15名、本校は1年生から5年生まで計16名と齊藤校長、高畑准教授の計18名が参加しました。時差は9時間あり、遅い時間のスタートとなりましたが、互いの自己紹介など、くだけたフットワークを行い、イギリスがより身近に感じられました。	【陸上競技部】日本陸上競技選手権 三段跳 優勝 16m57 伊藤陸	【バレーボール部】2位 橋本光希・坪井柊飛ペア
	【ソフトテニス部】八種競技 8位 中川陽司	【テニス部】3位 今村太紀・瀬川琉空ペア
	【ソフトテニス部】全国高専大会 男子団体 優勝	【ロボット技術部】Championship of Robotic Engineers 2023 チーム優勝
	【男子個人】優勝 藤戸海光・石垣悠斗ペア	

令和5年度 新任教員紹介

ファン ウェンジン 講師 黄文敬
制御情報コースの黄文敬(ファン・ウェンジン)です。近畿大学高専で効果的な授業と特色のある研究を行い、近畿大学高専の教育に貢献できるように努めています。

タニグチ ユタカ 助教 谷口寛
数学を担当します。専門は幾何学です。中、高、中高一貫とさまざまな経験を積んできました。数学に対する見方・考え方を深められるよう、皆さんと授業を作り上げていければと思います。好きな言葉はニールス・ボーアの「専門家とは、非常に狭い分野において、起こりうるあらゆる失敗をした者のことである」です。レッツチャレンジ!

ノヴァショラヴァ・イリーナ 助教
専門は日英・英日翻訳学で、主に翻訳された児童文学を研究しています。そして、異なる年齢層(幼、中高、成人)を対象とした目的別の英語を教えた経験があります。この急速にグローバル化する世界において、英語力は進歩的な生活を送りたい人にとって必要不可欠であることが明白になってきています。学生の皆さんに最も効果的な英語教育を提供できるよう、全力を尽くしたいと思います。

近大高専を知ろう! OPEN CAMPUS

- 第1回 8月4日(金)・5日(土) 授業・実験を体験!
- 第2回 10月14日(土)・15日(日) 学校説明と高専名張祭
- 第3回 11月11日(土) 授業・実験を体験
- 第4回 12月16日(土) 入試直前対策講座

※オープンキャンパスの詳細は本校ウェブサイトに掲載しています。詳細は本校入試部へお問い合わせください